

令和7年度 「大熊スポーツ会館」 収支予算書兼決算書
(2025. 4. 1~2026. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	8,386,000		8,386,000		8,386,000	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	262,000		262,000		262,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	230,000	0	230,000	0	230,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	150,000		150,000		150,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（寄附金）	80,000		80,000		80,000	
収入合計	8,878,000	0	8,878,000	0	8,878,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	5,835,000	0	5,835,000	0	5,835,000	
給与・賃金	5,800,000		5,800,000		5,800,000	時給職員8名
社会保険料	25,000		25,000		25,000	
通勤手当	0		0		0	
健康診断費	10,000		10,000		10,000	
福利厚生費	0		0		0	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	595,000	0	595,000	0	595,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	出張旅費
消耗品費	260,000		260,000		260,000	事務消耗品費
会議賄い費	1,000		1,000		1,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	100,000		100,000		100,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	24,000		24,000		24,000	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	0		0		0	
リース料	200,000		200,000		200,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
事業費	312,000	0	312,000	0	312,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	312,000		312,000		312,000	
自主事業費	0		0		0	
管理費	1,585,000	0	1,585,000	0	1,585,000	
光熱水費	830,000	0	830,000	0	830,000	
電気料金	800,000		800,000		800,000	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	30,000		30,000		30,000	
清掃費	182,000		182,000		182,000	定期清掃費
修繕費	400,000		400,000		400,000	
機械警備費	136,000		136,000		136,000	
設備保全費	37,000	0	37,000	0	37,000	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	37,000		37,000		37,000	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費	0		0		0	
公租公課	500,000	0	500,000	0	500,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	460,000		460,000		460,000	
印紙税	0		0		0	
その他（法人税・法人住民税等）	40,000		40,000		40,000	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	51,000	0	51,000	0	51,000	
本部分	51,000		51,000		51,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0		0	
二ーズ対応費	0		0		0	
支出合計	8,878,000	0	8,878,000	0	8,878,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業費収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和7年度 横浜市大熊スポーツ会館自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人 つづき区民交流協会

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
健康体操教室 (各20回 2期 40回)	一般	180,000	0	180,000	120,000	40,000	20,000
	30人		0				
	3,000円/1期		0				
健康講座	一般	0	0	0	0	0	0
	20人		0				
	無料		0				
テニス大会	成人	13,000	5,000	8,000	0	8,000	5,000
	16人						
	500円						
会館まつり	一般	100,000	40,000	60,000	0	80,000	20,000
	300人						
	200円						
手軽にお茶を楽しもう ～テーブル茶道～	小学生と保護者	5,000	0	5,000	1,500	3,500	0
	10人						
	500円						
ボッチャ体験 & 大会	一般	14,000	5,000	9,000	2,000	7,000	5,000
	30人						
	300円						
卓球教室 (各8回 2期 16回)	一般	0	0	0	0	0	0
	20人						
	4,800円/1期						
合 計		312,000	50,000	262,000	123,500	138,500	50,000

事業ごとの内容等を様式4に記載してください。

令和7年度 横浜市大熊スポーツ会館自主事業別計画書

団体名 特定非営利活動法人 つづき区民交流協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康体操教室1・2期 (継続・平成18年度)	目的：一般から高齢者まで、健康保持と相互の交流を目的とします。 内容：基礎体操、リズム体操から応用まで幅広く運動し、自身の健康保持に役立てます。	1期4月-9月 2期10月-3月 各20回
健康講座 (継続・令和4年度)	目的：一般から高齢者までの健康生活の保持を目的とします。 内容：健康測定と補聴器について 健康維持のための健康測定と補聴器について学びます。	6月 1回
テニス大会 (再開・平成26年度)	目的：一般を対象とした利用者の日頃の成果発揮と お互いの交流を図ることを目的とします。 内容：一般のミックスダブルストーナメントを開催する。	12月 1回
会館まつり (継続・平成20年度)	目的：団体利用の日頃の成果の発表と地域との交流を目的とします。 内容：発表会、模擬店、市域野菜販売等で利用者と地域との交流を図ります。	11月23日(日)
親子で楽しむ ～テーブル茶道～ (継続・令和4年度)	目的：夏休みに親子で、日本の伝統文化、茶道を体験します。 現代の様式に合わせてテーブルで楽しめます。 内容：椅子とテーブルを用いて、初心者でも気軽に作法を学び、 お茶を楽しめます。	8月 1回
ポッチャ体験＆大会 (継続・令和6年度)	目的：子どもから一般を対象とし、誰でも簡単に楽しめるポッチャで お互いの交流を図ることを目的とします。 内容：初心者、経験者が競技の理解も深め大会につなげます。	10月 1回
卓球教室 1期・2期 (継続・平成29年度)	目的：一般から高齢者までの健康保持とお互いの交流を図ることを目的とします。 内容：初心者から経験者まで、技術の向上をはかります。	1期5月-6月 2期10月-12月 各8回

令和7年度 横浜市大熊スポーツ会館 施設管理計画・実績表

(様式 15)

令和 7 年度横浜市大熊スポーツ会館自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	事業計画書 (2) イ 地域特性、地域ニーズに記載しているもので、 対象年度に行う予定のもの ① 高齢者の生きがいづくり、健康づくり ・健康体操教室、健康測定と補聴器の講演会 ② 居場所づくり、ふるさとづくり ・健康体操教室、卓球教室、会館まつりの開催 ③ 地域のつながりを活かした施設運営 ・会館まつりの開催・ボッチャ体験＆大会、テーブル茶道 テニス大会			
	ウ 公の施設としての管理 ①誰もが公平に気軽に利用できる施設運営と、「人権啓発研 修」やスタッフ間の意見交換による意識向上 ②毎日の点検・清掃など、安全で清潔な施設提供			
	(4) エ 利用者ニーズの把握と運営への反映 ①日常での声掛け ②利用者アンケート実施による要望 ③委員会からの提言 ④利用者会議からのご意見			
	オ 利用者サービス向上の取組 ①申込書類などのウェブのダウンロード化 ②当日利用受入の緩和 ③植栽の手入れ、雑草の除去			

(様式 15)

業務運営	<p>事業計画書</p> <p>(3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <p>①スタッフの業務担当制により責任をもった取組みとモチベーションアップ</p> <p>②仲町台地区センターとの一体運営：館長を兼務することにより、広報も活用できます。</p> <p>③事務局の担当スタッフがつくことにより、事務関係の円滑な運営</p> <p>ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <p>①危機管理研修、消防・防災訓練を実施</p> <p>②緊急時に施設に駆け付ける「初動班」を構築</p>			
	<p>(4) ア 設置理念を実現する運営内容</p> <p>①「地域活動拠点としての居場所づくり」「地域連携によるまちづくり」に基づき、地域団体、利用者団体と連携した地域密着の運営を行う。</p>			
	<p>イ 利用促進策</p> <p>①ミーティング室の利用促進：自主事業の開催、スポーツ室利用団体等の打合せ場所など利用方法を提案します。</p> <p>②当日利用受入の緩和</p>			
	<p>キ 本市重要施策に対する取組（該当施設）</p> <p>①情報公開：会館だよりの発行（年4回）、ウェブ、館内掲示</p> <p>②SDGsへの取組：省エネ機器への更新、節電</p> <p>④ 住民の健康づくり、生きがいづくり：会館まつり、健康体操、卓球教室、健康講座などの自主事業の開催等</p>			
	<p>(5) 自主事業計画</p> <p>①高齢者向け：健康体操教室、健康測定と補聴器の講演会、卓球教室等</p> <p>②世代間・グループ間交流：会館まつり、ボッチャ体験＆大会、テニス大会</p>			

(様式 15)

	(6) 施設の維持管理計画 ①日常の定期点検による軽修繕の実施 ②協会内の専門家やボランティアの協力			
職員育成	事業計画書 (3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制 ①スタッフの業務担当制の導入			
	イ 個人情報保護等の体制と研修計画 ①個人情報保護研修の実施（年1回） ②人権啓発研修等の実施			
財務	事業計画書 (6) 施設および設備の維持管理計画 ①区との連携に基づき、故障箇所の順次修理 (7) ア 収入計画の考え方 ①自主事業の参加を促し自主事業収入を上げていきます。 ウ 支出計画 ① 事務費の削減（消耗品等の低価格品購入）、できる限りの自前での修繕			
利用者等の意見	利用者等の意見の把握方法 ①利用者会議の開催（1回） ②利用者アンケートの実施（1回/年） ③窓口での日常的な声掛け ④委員会での地域要望等の聞き取り（2回/年） ⑤ご意見箱の設置	意見、要望に対する対応		

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載